

# 長引く

# せき 咳・たん 痰・息切れ

## にご注意！

咳や痰が出たり、息切れしたりすると、単なる風邪や年のせいだと思いませんか？

3週間未満の咳は風邪などの感染症によることが多いですが、それよりも長引く場合や、息切れ、血痰、息を吐くときヒューヒュー音がするなどの症状を伴う場合には、気管支ぜんそく、肺結核、肺がん、慢性閉塞性肺疾患（COPD）などの病気が隠れていることがあります。

今回はCOPDという病気をご紹介します。

# 健康広場

healthy column



西城市民病院 内科部長

田中 惣之輔

## COPDとは？

COPDは、一言で言えば息が吐きにくくなる病気で、慢性的な咳や痰、動いたときの息切れなどが代表的な症状です。原因の大部分は喫煙で、タバコに含まれる有害な化学物質によって肺や気管支に炎症が起こり、肺の破壊などを来すのです。さらに、その影響は肺にとどまらず、骨粗鬆症、筋力低下、抑うつなどに関連しているとも言われています。ただごとではありません。

また、日本で行われた疫学調査から、多くのCOPD患者がいるにもかかわらず、治療を受けている人は1割程度であることがわかりました。その調査結果をもとに、市内の50歳以上のCOPDの数を単純計算すると、4200人以上はいると推測されます。



## COPDの治療と予防は？

現時点で、壊れてしまったものを元に戻すことはありません。治療と予防の第一歩は原因であるタバコを止めることです。その上で薬物療法や、インフルエンザウイルス、肺炎球菌に対するワクチン接種などを行うことで、COPDの予後改善が期待されます。心当たりのある方は、早速かかりつけの医師にご相談ください。

■日本におけるCOPD死者数(1996-2012年)

(出典:厚生労働省 人口動態統計)

